

記載例 許可申請書（更新申請の場合）

※特別管理産業廃棄物の更新許可申請書（様式第十二号）についても、この例によって記載してください。

様式第六号（九条の二関係）

（第1面）

新規 **更新**

「更新」を○で囲んでください。

産業廃棄物収集運搬業許可申請書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

提出する日を記入してください。

千葉県知事 ○ ○ ○ ○ 様

法人にあっては登記事項証明書に記載されている住所、名称等を、個人にあっては住民票に記載されている住所、氏名を、記載してください。

申請者 〒000-0000
 住所 ○〇県○〇市○〇町○〇丁目○〇番地
 氏名 株式会社 ○ ○ ○ ○
 代表取締役 ○ ○ ○ ○
 （法人にあっては、名称及び代表者の氏名）
 電話番号 000-000-0000
 担当者名

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第14条第1項の規定により、産業廃棄物収集運搬業の許可を受けたいので、関係書類及び図面を添えて申請します。

該当するものを○で囲んでください。

<p>事業の範囲（取り扱う産業廃棄物の種類（当該産業廃棄物に石綿含有産業廃棄物、水銀使用製品産業廃棄物及び水銀含有ばいじん等が含まれる場合は、その旨を含む。）及び積替え又は保管を行うかどうかを明らかにすること 品目名には、通し番号を付してください。</p>	<p>1 事業の区分 積替え、保管を（行う 行わない） 2 取り扱う廃棄物 ①汚泥 ②廃油 ③廃酸 ④廃プラスチック類（自動等破砕物を除く） ⑤金属くず（自動車等破砕物を除く） ⑥ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず（自動車等破砕物を除く） ⑦がれき類 （④⑥⑦については、石綿含有産業廃棄物を含む） （①②③⑤については、石綿含有産業廃棄物を含まない）</p>
<p>事務所及び事業場の所在地</p>	<p>事務所 〒000-0000 ○〇県○〇市○〇町○〇丁目○〇番地 電話番号 000-000-0000 事業場 電話番号</p>
<p>事業の用に供する施設の種類及び数量</p>	<p>1 車両；3台（3種類） 2 容器；ドラム缶 5本（2種類） ポリエチレン缶 3本（1種類）</p>
<p>積替え又は保管を行う場合には、積替え又は保管を行うすべての場所の所在地及び面積並びに当該場所ごとにそれぞれ積替え又は保管を行う産業廃棄物の種類（当該産業廃棄物に石綿含有産業廃棄物、水銀使用製品産業廃棄物及び水銀含有ばいじん等が含まれる場合は、その旨を含む。）、積替えのための保管上限及び積み上げることができる高さ</p>	<p></p>
<p>※ 事務処理欄</p>	<p></p>

現在の許可内容を添付した許可書（写）のとおり記載してください。又、取り扱う産業廃棄物に石綿含有産業廃棄物を「含む」「含まない」かを必ず記載してください。

※許可証に水銀使用製品産業廃棄物及び水銀含有ばいじん等について、「含む」「含まない」と明記されている場合は、本欄にも同旨を記載してください。

積替・保管を行わない場合は、記載の必要がありません。

登録済運搬車両等及び併用する容器等を記載してください。※更新の際に車両等を変更したときは、変更後の内容を記載し、変更事項確認書に關係書類を添付してください。

既に処理業の許可（他の都道府県のものを含む。）を有している場合はその許可番号（申請中の場合には、申請年月日）	都道府県・市名	許可番号（申請中の場合には、申請年月日）	
	〇〇県	第〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇号	
	〇〇市	〇〇年〇〇月〇〇日申請	
申請者（個人である場合）			
(ふりがな) 氏名	生年月日	本 住	籍 所
申請中のものも記載してください。該当ない場合には、「該当なし」と記載してください。			
(法人である場合)			
(ふりがな) 名称	住 所		
〇〇 〇〇 〇〇 〇 〇 〇 〇 株式会社	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番地		
法定代理人（申請者が法第14条第5項第2号ハに規定する未成年者である場合）			
(個人である場合)			
(ふりがな) 氏名	生年月日	本 住	籍 所
(法人である場合)			
(ふりがな) 名称	住 所		
役員（法定代理人が法人である場合）			
(ふりがな) 氏名	生年月日	本 住	籍 所
	役職名・呼称		
役員（申請者が法人である場合）			
(ふりがな) 氏名	生年月日	本 住	籍 所
	役職名・呼称		
〇〇 〇〇 〇〇 〇 〇 〇 〇	昭00.00.00	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番地	
	代表取締役	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番地	
〇〇〇 〇〇〇〇 〇 〇 〇 〇 (△△ △△ △△)	平00.00.00	〇〇〇	
	取締役	××県××市××町××丁目××番地	
〇〇 〇〇 〇〇 〇 〇 〇 〇	昭00.00.00	〇〇県〇〇郡〇〇町〇〇番地	
	監査役	同上	

事業範囲変更許可申請書の2面とは様式が違いますので注意してください。

申請者氏名(名称)、役員名には必ずふりがなを付してください。

この欄にすべてを記載することができないときは、この欄には「別紙のとおり」と記載し、この様式の例により作成した書面を添付してください。

許可証の写しは更新に係るもの以外は添付を要しません。

申請者が個人である場合はこの欄に記載してください。

登記事項証明書に記載された氏名と本名が異なる場合は、本名を併記してください(漢字表記がある場合、漢字も記載してください)。

外国籍の方の場合は、国籍を記載してください。

この欄にすべてを記載することができないときは、この欄には「別紙のとおり」と記載し、この様式の例により作成した書面を添付してください。

※氏名、法人の名称には必ず「ふりがな」を付してください。

発行株式総数の100分の5以上の株式を有する株主又は出資の額の100分の5以上の額に相当する出資をしている者(申請者が法人である場合において、当該株主又は出資している者があるとき)

発行済株式の総数	1,000株		出資の額	3,000,000円
(ふりがな)氏名又は名称	生年月日	保有する株式の数又は出資の金額	本籍	
		割合	住所	
〇〇〇〇〇〇 〇〇〇〇	昭00.00.00	400株	□□県□□市□□町□□番地	
		40%	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番地	
〇〇〇〇〇〇 〇〇〇〇	昭00.00.00	100株	〇〇〇	
		10%	××県××市××町××丁目×番地	
〇〇〇〇〇〇 □□建設		500株		
		50%	□□県□□市□□町□□丁目□□番地	
		%		
		%		
		%		

株主名、政令使用人名には必ずふりがなを付してください。

本名を記載してください。漢字表記がある場合は漢字を記載してください。

外国籍の方の場合は、国籍を記載してください。

この欄にすべてを記載することができないときは、この欄には「別紙のとおり」と記載し、この様式の例により作成した書面を添付してください。

●令第6条の10に規定する使用人とは
 申請者の使用人で、次に掲げるものの代表者であるもの
 1 本店又は支店(商人以外の者にあつては、主たる事務所又は従たる事務所)
 2 継続的に業務を行うことができる施設を有する場所で、廃棄物の収集若しくは運搬又は処分若しくは再生の業に係る契約を締結する権限を有するものを置くもの

令第6条の10に規定する使用人(申請者に当該使用人がある場合)

(ふりがな)氏名	生年月日	本籍
	役職名・呼称	住所
〇〇〇〇〇〇 △△△△	昭00.00.00	△△県△△市△△町△△丁目△△番地
	△△支店長	同上

本名を記載してください。漢字表記がある場合は漢字を記載してください。

外国籍の方の場合は、国籍を記載してください。

この欄にすべてを記載することができないときは、この欄には「別紙のとおり」と記載し、この様式の例により作成した書面を添付してください。

該当ない場合には、「該当なし」と記載してください。

備考
 1 ※欄は記入しないこと
 2 「法定代理人」の欄から「令第6条の10に規定する使用人」までの各欄については、該当するすべての者を記載することとし、記載しきれないときは、この様式の例により作成した書面に記載して、その書面を添付すること。
 3 「役員」の欄に記載する役員とは、業務を執行する社員、取締役、執行役又はこれらに準ずる者をいい、相談役、顧問その他いかなる名称を有する者であるかを問わず、法人に対し業務を執行する社員、取締役又はこれらに準ずる者と同等以上の支配力を有するものと認められる者を含む。
 4 都道府県知事が定める部数を提出すること。

※手数料欄

千葉県収入証紙	千葉県収入証紙	千葉県収入証紙	千葉県収入証紙
---------	---------	---------	---------

千葉県収入証紙を貼り付けるスペースが不足する場合は、備考欄や余白を使用して貼り付けてください(枚数が多い場合は、別紙に貼り付けても構いません)。

※氏名、法人の名称には必ず「ふりがな」を付してください。